

平成28年3月期 第71期 業績概要 第1四半期

桂川電機株式会社

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、消費税増税後の低迷が一巡し、政府主導の経済・財政政策等により円安・株高傾向は続き、大手企業を中心とした雇用環境の改善等で緩やかな回復基調が続いているものの、海外経済は、米国では雇用情勢の改善等を背景に経済は堅調に推移しましたが、欧州では景況感の改善が見られながらもギリシャ債務問題で燻り、アジア経済全般は成長が鈍化するなか、中国での不動産市場の低迷や株式市場の大幅な下落で景気減速の懸念が高まるなど、先行きに不安要素を抱えた状況で推移いたしました。

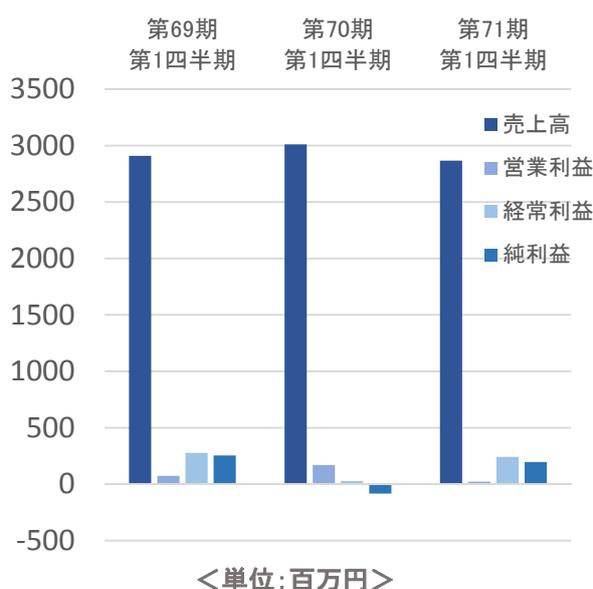
こうした中、当社グループにおきましては、販売面では北米市場を中心に、販売活動を行ってまいりました。また、開発及び生産面では、原価低減に重点を置き、収益の向上に努めてまいりました。

この結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の連結売上高は、米国市場は堅調に推移しましたが、欧州及びアジア市場での販売が伸び悩み28億67百万円（前年同四半期は30億11百万円）、営業利益は、開発費の前倒し計上をしたため4百万円（前年同四半期は1億70百万円）、経常利益は為替差益2億36百万円を計上したため2億42百万円（前年同四半期は28百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損益は1億97百万円の利益（前年同四半期は84百万円の損失）となりました。

連結業績概況

<単位:百万円>

項目	第69期 第1四半期	第70期 第1四半期	第71期 第1四半期
売上高	2,909	3,011	2,867
営業利益	73	170	4
経常利益	277	28	242
親会社株主に帰属する四半期純利益	255	△84	197



営業外損益

営業外損益は為替差益を2億36百万円計上したことにより、2億38百万円の利益となりました。

<単位:百万円>

	第69期 第1 四半期	第70期 第1 四半期	第71期 第1 四半期
営業外 収益合計	210	22	251
営業外 費用合計	6	164	13
営業外 損益	204	△142	238



※取引通貨レートの数値は、各決算期末日のTTMレート
【出所:三菱UFJリサーチ&コンサルティング】

事業別の業績

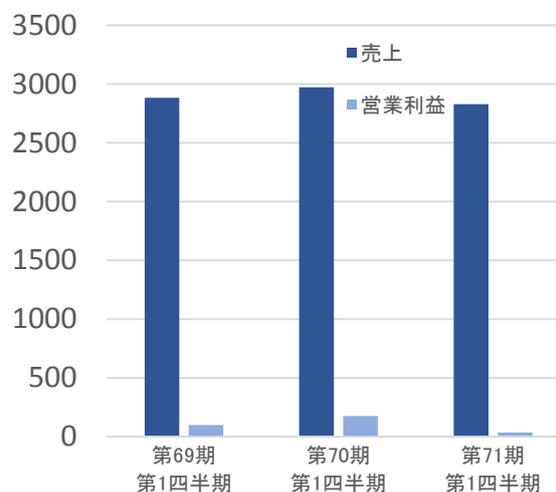
画像情報機器事業

画像情報機器事業の当第1四半期の連結売上高は、28億29百万円(前年同四半期は29億75百万円)となり、営業利益は開発費の前倒し計上をしたため5百万円の利益(前年同四半期は1億75百万円の利益)となりました。

- ・市場競争が一段と激化する中、売上高はほぼ横バイ
- ・北米市場を中心に普及機モデルの堅調な販売
- ・低価格帯モデルは、積極的な需要喚起を図る
- ・今後は新製品の市場投入を含め、積極的な需要喚起を図る

<単位:百万円>

	第69期 第1 四半期	第70期 第1 四半期	第71期 第1 四半期
売上	2,883	2,975	2,829
営業利益	80	175	5



その他事業

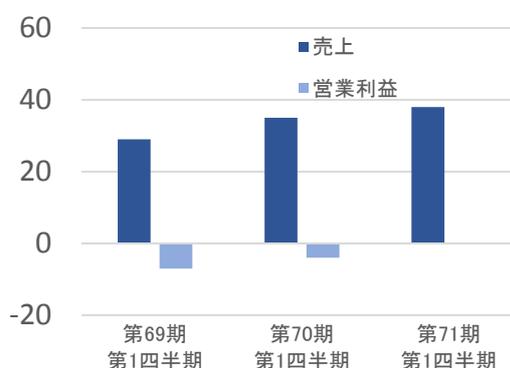
その他事業のモーションデバイス事業におきましては、量産品のモーターの受注が堅調に推移し、特殊使用品等の小ロット注文にも対応し販路の拡大に努めてまいりました。

当第1四半期の売上高は38百万円(前年同四半期は35百万円)で、営業利益は0百万円(前年同四半期は4百万円の損失)となりました。

- ・モーションデバイス事業の販路拡大を継続
- ・マイクロモータ等を主体に顧客ニーズをキャッチアップした製品開発・品質向上に注力
- ・ここ3年の実績で徐々に回復傾向

<単位:百万円>

	第69期 第1 四半期	第70期 第1 四半期	第71期 第1 四半期
売上	29	35	38
営業利益	△7	△4	0



今期の予想

当社グループは、国内外の事業の選択と集中をさらに進め、需要に合わせ適切な機種選択を推奨する事により、カラー及びモノクロの各機種で、トータルソリューションによるシステム販売を強化し、安定的で収益性の高い事業の維持を行い、今後成長が見込める分野・市場に向けた新規ビジネスの開発・進出も積極的に推進してまいります。また、組織の再編を進め、より安定した組織体制と事業の一体化も構築してまいります。その他将来に向けた必要な投資もを行い、成長性を高め、まい進してまいります。

連結業績予想は、前提となる為替レートを1ドル110円、1ユーロ140円と想定して、売上高105億円、営業利益1億40百万円、経常利益1億10百万円、当期純利益10百万円を予想しております。

当第1四半期で通期の連結業績予想値を大きく超えております。当社では入手可能な情報に基づき検討しました結果、為替の影響によるところが大きく、今後、期末日の時価により為替損益の額は変動することから、平成27年5月20日に公表いたしました業績予想値についての変更は行っておりません。

<単位:百万円>

	第70期 通期予想
売上高	10,500
営業利益	140
経常利益	110
当期純利益	10